

市民憲章 推進大会

地道な地域振興への貢献をたたえ 11個人・5団体を表彰

22年度一関市民憲章推進大会（一関市民憲章推進協議会主催）は10月26日、同協議会関係者や市民ら約350人が出席し、一関文化センターで行われました。



地域振興への活動に対し表彰状が贈られました

大会では、市民憲章唱和、市民歌斉唱に続き、同協議会の佐藤悦郎会長が「長年にわたり地道に地域貢献の活動をされている方々に敬意と感謝を申し上げる。市民憲章は合併後に制定され、日はまだ浅いが素晴らしい憲章であり、今後も皆さんとともに心のよりどころとして地域づくりを進めたい」とあいさつ。続いて、共催者を代表して勝部市長が「6年後の岩手での国体で一関も会場地となることから沿道の花いっぱいにして選手を迎えたい。市民憲章で心を合わせて活力ある一関を作っていくたい」とあいさつしました。

長年、地道に地域振興に尽力された11個人、5団体に対する同協議会表彰と、本年度花いっぱいコンクールの表彰（入賞団体などは10月1日号で既報のとおり）が行われました。大会の後半では、白鷗大学

教授で環境問題や男女共同参画などに造詣の深い山本コウタローさんによるトーク&ライブが行われ、訪れた皆さんは、軽妙な語りと客席と一体となったミニライブに引き込まれていました。同協議会表彰受賞者は、左表のとおり。



聴衆を魅了した山本コウタローさん

受賞者(敬称略)	地域	事 績
及川 淳男	室根	釘子小環境緑化推進委員として昭和37年から同校の環境美化に貢献
大田 ミヤ子	大東	平成7年から摺沢小に生け花を無償でいけて情操教育に貢献
小野寺 重次	一関	舞川鹿子躍を地域の小中学生に教え、伝統芸能の継承に尽力
熊谷 健	一関	須川の自然を考える会の会長として環境保護活動などを継続
佐藤 寛子	大東	平成7年から摺沢小に生け花を無償でいけて情操教育に貢献
菅原 一郎	千厩	千厩町まちづくり団体連合会などにおいて住みよい地域づくりに貢献
菅原 正夫	大東	「滑岩渓流」の刈り払いや遊歩道整備などを実践し観光開発に尽力
鈴木 清治	東山	尺八奏者として芸能伝承活動や福祉施設への慰問活動を実践
千葉 紘	室根	JR折壁駅ホームの草刈りや植木せん定作業により環境美化に貢献
千葉 幸男	大東	摺沢小の農業体験のため、水田、稲や蚕を無償で提供し学習に貢献
那須 了子	大東	摺沢小1年生に手作りの帽子を寄贈し交通安全の意識啓発に貢献
一関建設組合	一関	市内小中学校や高齢者世帯の住宅修繕などの奉仕活動を継続
老松大黒舞保存会	花泉	小学生への大黒舞の伝承活動や福祉施設への慰問活動を実施
新町地区自治会女性部	千厩	一人暮らし老人の見守りなど安心安全な地域づくりに貢献
高成自治会	川崎	世代間の連携を深め主体的な地域づくりを展開
水環境ネット磐井川	一関	平成7年から川の浄化や周辺環境の保全に尽力

成人式 企画委

思い伝える歌をつくろう

成人式企画実行委員会（齋藤はるか委員長、委員25人）は成人式の歌をつくって成人式の参加者全員で大合唱しようと計画。県内を拠点に活動するシンガーソングライター松本哲也さんに作曲を依頼し、CDを製作して記念品として配布します。

「あなたのことが歌になる」のキャッチフレーズで、「いま伝えたい二十歳の想い」をテーマに新成人から歌詞やフレーズを募集。10月中旬から下旬と約2週間の短い期間に、25人からフレーズ9件、歌詞16件の応募がありました。



作曲を担当する松本哲也さん

11月1日には、歌詞選考会を行いました。アドバイザーに、歌手・森山直太朗さんの楽曲の作詞などを手掛ける詩人の御徒町凧さんを依頼。参加した企画実行委員20人が御徒町さんのアドバイスを受けながら応募作の中から歌詞やフレーズを選び、歌詞の方向性を決めました。

はじめに、御徒町さんが歌詞を選考する上でのポイントや注意点を講義。どんな歌がいい歌かということに対し「何がいい歌か、どれだけ一生懸命考え抜いて、その先にあるのがいい歌じゃないかな」とし、「答えは人によって違うので正解はないけれど、今日は自分たちがいいと思えるものをつくらう」と呼び掛けました。

その後、皆で集まった歌詞を音読。それぞれがよいと思った歌詞に投票し、心に残るフレーズを拾い上げました。

委員を終了後、齋藤実行委員長は「20歳のフレッシュな声を反映させられれば」と意欲を見せました。御徒町さんは「応募された歌詞にはあちこちにきらりと光る部分がある。そんな部分をピックアップして作れば」と語りました。



詩人の御徒町凧さん(左から3人目)を迎え歌詞を選定

その後、皆で集まった歌詞を音読。それぞれがよいと思った歌詞に投票し、心に残るフレーズを拾い上げました。

その後、皆で集まった歌詞を音読。それぞれがよいと思った歌詞に投票し、心に残るフレーズを拾い上げました。

配 置 事務室の

教委、農委の移転が完了



本庁舎5階に移転した教育総務課、学校教育課

県立清明支援学校の移転整備に伴い、これまで分庁舎（一関二高清水校舎）で業務を行っていた農業委員会事務局が本庁舎に、教育委員会事務局が本庁舎と一関地区合同庁舎に移転し、10月25日から業務を開始しました。このことに伴い、本庁舎の事務室配置を左表のとおり変更しました。記載していない課などは変更ありません。移転した各課などの電話番号は左表のとおりです。

施設名	課等名
一関地区合同庁舎(市役所北側)	〒021-8503竹山町7-5
2階	教育委員会事務局 ▷生涯学習文化課 ☎26-0820 FAX26-0566 ▷体育課(インターハイ推進室) ☎26-0860 FAX26-0566
本庁舎	〒021-8501竹山町7-2
5階	骨寺荘園室(5階内移動) 監査委員事務局 農業委員会事務局 ☎21-8692 FAX21-2720 教育委員会事務局 ▷教育総務課 ☎21-8823 FAX21-2720 ▷学校教育課 ☎21-8832 FAX21-2720 ▷教育研究所 ☎21-2111 FAX21-2720
3階	企画調整課(3階内移動) 協働推進課(3階内移動) 総務課 選挙管理委員会事務局
2階	財政課 一関市・藤沢町合併協議会事務局